

プロフィール

- 1965年 6月21日福岡生まれ(O型)
- 1984年 西南学院高等学校卒業
- 1989年 西南学院大学商学部卒業
- 1989年 旅行代理店入社
- 1996年 衆議院議員秘書(国会内)
- 2004年 九電ビジネスフロント(九電グループ)入社
- 2007年 福岡県議会議員選挙 初当選
- 2011年 福岡県議会議員選挙 2期目当選
- 2015年 福岡県議会議員選挙 3期目当選
- 2017年 第79代福岡県議会副議長就任
- 2019年 福岡県議会議員選挙 4期目当選

議会

- 警察委員会委員
- スポーツ立県調査特別委員会委員
- 福岡県スポーツ議員連盟副会長
- 福岡県交通対策協議会委員
- 福岡県議会ホークスを応援する会幹事

その他

- 九州電力労働組合組織内議員(九州電力総連組織内)
- 西南学院高等学校同窓会評議員
- 西南学院大学同窓会「百道会」会員
- 別府小学校おやじの会特別会員

〈趣味〉愛犬の散歩、旅行、スポーツ(サイクリング・ソフトボール)

〈家族〉妻 聡子(社会福祉士・主任介護支援専門員)

愛犬ラニ(動物愛護センターから我が家へ)

連合福岡推薦

もりや正人 最新情報

ホームページ <https://moriya-masato.info/>



もりや正人 事務所

〒814-0104 福岡市城南区別府6-2-10
 TEL:092-851-3679 FAX:092-851-3670
 e-mail:macmac0621_1965@mail.goo.ne.jp



Instagram

証紙



地域 の声を 活かす！ 県政に

福岡県議会議員候補(城南区) 無所属

4期16年の
信頼と
実績

もりや正人

基本姿勢

1 政治を身近に感じてもらう

「政治に無関心であっても無関係でられない」時代です。

どこか遠くに感じる政治を少しでも身近に感じてもらうために、現場(地域)主義を貫きながら、地域の皆さんとの「対話」を行い、「情報発信」等々を続け、政治を少しでも身近に感じてもらえる様に務めて参ります。



2 地域の声を県政に活かす!

地域の様々な声を議会で活かすために16年間地域をまわり「現場主義」を貫いて来ました。今後も地域の代弁者として、地域と議会のつなぎ役として皆さんの声を政治に反映し、県民が主役の政治を行って参ります。



3 真面目な議員であり続ける

政治家として16年間、国会議員の秘書として5年間政治に身を寄せてきました。政治家に必要なものは「強い信念」と「決断力」、そして何よりも「真面目な姿勢」であると思います。歳を重ねても、期数を積んでも当たり前ですが、初心を忘れず「真面目な議員」であり続けて参ります。



基本政策

景気と雇用

明日に希望が持て、安心して働ける社会へ!

- 地元企業の育成や支援の拡充、新産業創出により雇用の充実
- 女性や高齢者、若者や障がいを抱えた人の雇用機会の拡大
- 仕事と家庭生活の両立が進む社会の形成



安心・安全な福岡県

安全な街で安心して暮らせる街づくり

- 樋井川等の2級河川整備と自然と親しめる環境の整備
- 地域の安全の核となる城南警察署、3つの交番等と地域の連携の強化
- 交通事故や飲酒運転、性犯罪等を根絶して平和な街の実現



社会福祉と健康

誰もが健康で暮らせる街を!

- 安心して暮らせる医療介護等条件の整備と充実
- がん予防や感染症予防対策等健康づくりの推進
- 高齢者や障がいのある人が安心して地域で生活できる環境整備
- 生活困窮者への支援拡充と子どもの貧困ゼロに向けた社会づくり
- ジェンダー平等の共生社会の実現



教育と子育て支援

子どもたちの笑顔で輝く未来を!

- 育った環境に関わらず、あらゆる子どもへの教育環境の整備
- 「チルドレンファースト」の理念のもと、子育て支援の更なる充実と強化
- 若者の挑戦を応援する体制づくり
- きめ細やかな対応が必要な子どもの支援の充実



(※その他の基本政策についてはホームページを参照ください。)

■「城南警察署」の実現へ

県議会議員としての公約のひとつが「城南警察署の創設」でした。福岡市7行政区の中で唯一警察署が無く、自治協議会を始め多くの城南区民の悲願でもありました。

議会でも県警察本部長や知事に対して幾度も要望してきましたが、2022年4月に県内36か所目の警察署として「城南警察署」が七隈に創設されました。



福岡県議会副議長として

「第79代福岡県議会副議長」に就任し、2元代表制の一翼として、県議会議員を代表して国を始め、知事や教育長、県警察本部長と県政推進の基本施設等について議論を行ってきました。

この貴重な経験や人脈を活かして、福岡県や県民・地域のために引き続き力を注いで参ります。

